

(公立みつぎ総合病院)

尾道市新公立病院改革プラン（数値目標達成状況）

1 経営の効率化に係る数値目標の達成状況

(1) 収益改善に係るもの

	平成30年度 (実績)	令和元年度 ① (プラン)	令和元年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和元年度結果
経常収支比率 (%)	100.4	100.1	98.5	▲ 1.6	B	前年度より外来患者数は350人増加したものの、入院患者数が584人減少し、一人1日当たりの単価も287円減少したことにより入院収益が4,203万円、外来収益が6,690万円減少した。医療体制については、医師2名を確保し体制を維持した。 費用においては、材料費が5,240万円、減価償却費が532万円減少したものの、給与費は5,466万円増加（主に退職給付費）したことにより、経常収支比率（▲1.6%）、医業収支比率（▲1.5%）ともに目標を下回った。
医業収支比率 (%)	96.8	97.1	95.6	▲ 1.5	B	

(注) A：目標どおり達成 B：概ね達成（95%以上） C：未達成（95%未満）

(公立みつぎ総合病院)

(2)経費削減に係るもの

	平成30年度 (実績)	令和元年度 ① (プラン)	令和元年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和元年度結果
職員給与費対医業収益比率 (%) (病院のみ)	68.5	67.3	70.1	2.8	B	<p>職員給与費対医業収益比率 (病院のみ+2.8%・病院事業全体+1.7%) は、当年度の定年退職者が17人 (前年比+9人) と多く、給与費が5,466万円増加 (主に退職給付費) したことにより、目標を下回った。</p> <p>材料費対医業収益比率 (▲0.7%) は、令和2年1月中旬から全面的に院外処方対応としたことで薬品費が4,050万円減少し、目標達成となった。なお、院外処方対応としたことにより薬剤師による病棟薬剤管理業務をより充実させ、引き続き収益確保に努めている。</p> <p>減価償却費対医業収益比率、電気料金等削減額も目標を達成した。</p>
職員給与費対医業収益比率 (%) (病院事業全体)	69.7	69.7	71.4	1.7	B	
材料費対医業収益比率 (%)	11.0	10.9	10.2	▲ 0.7	A	
減価償却費対医業収益比率 (%)	6.2	6.2	6.2	0.0	A	
院内照明器具LED化による削減 (千円)	6,000	6,000	6,000	0	A	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(公立みつぎ総合病院)

(3)収入確保に係るもの

	平成30年度 (実績)	令和元年度 ① (プラン)	令和元年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和元年度結果
入院延患者数 (人)	78,305	78,324	77,721	▲ 603	B	入院延患者数 (▲603人)、入院一日当り患者数 (▲1.6人) は、概ね達成となった。 外来延患者数 (▲7,567人) は、平成30年度より増加したものの未達成となった。 外来一日当り患者数 (▲16.5人)、病床利用率 (▲0.7%) は目標を下回った。 平均在院日数 (19.6日)、看護職員夜間16対1配置加算2、医師事務作業補助体制加算50対1、特別な療養環境の見直しともに目標達成となった。
入院一日当り患者数 (人)	214.5	214.0	212.4	▲ 1.6	B	
外来延患者数 (人)	136,536	144,453	136,886	▲ 7,567	C	
外来一日当り患者数 (人)	513.3	537.0	520.5	▲ 16.5	B	
病床利用率 (%)	89.4	89.2	88.5	▲ 0.7	B	
平均在院日数 (日)	19.0	21.0 日以内	19.6	▲ 1.4	A	
看護職員夜間16対1配置加算2	加算有	加算有	加算有	加算有	A	
医師事務作業補助体制加算40対1	加算有 (50対1に変更)	加算有	加算有	加算有	A	
特別な療養環境の見直し (千円)	17,506	9,600	16,393	6,793	A	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(公立みつぎ総合病院)

(4) 経営の安定性に係るもの

	平成30年度 (実績)	令和元年度 ① (プラン)	令和元年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	評価・意見等
企業債償還利息対医業収益比率 (%)	0.5	0.5	0.5	0.0	A	企業債償還利息対医業収益比率、企業債残高 (▲315百万円)、減価償却費 (▲8百万円) はほぼ目標どおり達成となり、今後も計画的投資に努める。
企業債残高 (百万円)	1,623	1,854	1,539	▲ 315	A	
減価償却費 (百万円)	380	383	375	▲ 8	A	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(公立みつぎ総合病院)

2 医療機能等指標に係る目標値の達成状況

	平成30年度 (実績)	令和元年度 ① (プラン)	令和元年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	評価・意見等
紹介延患者数 (人)	2,603	2,822	2,688	▲ 134	B	<p>透析延患者数 (+229人)、ケアハウス利用率 (+3.5%)、グループホーム利用率 (+0.2%)、介護予防センター延利用者数 (+564人) は目標を上回った。</p> <p>紹介延患者数 (▲134人)、みつぎの苑入所利用率 (▲1.2%)、みつぎの苑通所リハビリテーション延利用者数 (▲321人) は目標を下回った。</p> <p>救急延患者数 (▲298人)、リハビリテーションセンター病床利用率 (▲5.4%)、デイサービスセンター延利用者数 (▲268人) 及び訪問看護ステーション「みつぎ」延訪問回数 (▲702回) は未達成となった。</p> <p>特養ふれあい利用率 (▲6.0%) は、入所者が体調不良で入院された方が多かったため未達成となったが、今後入退所調整を効率的に行い利用率の向上に努める。</p> <p>ホームヘルプステーション延訪問回数 (▲1,356回) は、利用者の入院・入所等により訪問回数が減少し未達成となった。</p>
救急延患者数 (人)	2,247	2,460	2,162	▲ 298	C	
透析延患者数 (人)	8,429	7,586	7,815	229	A	
リハビリテーションセンター病床利用率 (%) (定員19床)	86.8	89.5	84.1	▲ 5.4	C	
みつぎの苑入所利用率 (%) (定員150人)	97.0	97.3	96.1	▲ 1.2	B	
みつぎの苑通所リハビリテーション延利用者数 (人)	8,746	9,855	9,534	▲ 321	B	
特養ふれあい利用率 (%) (定員100人)	94.9	98.0	92.0	▲ 6.0	C	
ケアハウス利用率 (%) (定員30人)	95.3	93.3	96.8	3.5	A	
グループホーム利用率 (%) (定員18人)	99.5	99.4	99.6	0.2	A	
デイサービスセンター延利用者数 (人)	3,907	4,378	4,110	▲ 268	C	
訪問看護ステーション「みつぎ」延訪問回数 (回)	8,669	9,139	8,437	▲ 702	C	
ホームヘルプステーション延訪問回数 (回)	9,079	9,510	8,154	▲ 1,356	C	
介護予防センター延利用者数 (人)	2,713	2,270	2,834	564	A	

(注) A: 目標どおり達成 B: 概ね達成 (95%以上) C: 未達成 (95%未満)